



平成 26 年 5 月 1 日現在	総世帯数	1,816世帯
	総人口	4,860人
	男	2,336人
	女	2,524人

地域づくりセンターについて

「地域づくりセンター」について、新任の山田センター長にお伺いしました。

これまで、支所・出張所・公民館・福祉ひろばが、それぞれ個別に地域づくりを支援してきましたが、増大し複雑化する地域課題を解決していくために3つの機能「地域振興」、「学習」、「地域福祉」を一体的に機能させる必要があります。地域づくりセンターとして取り組むことになりました。

神林地区においては、すでに地域づくりの核となる人材は育っていると考えているので、目に見える大きな変更はありませんが、住民主体の神林らしい活動をさらに発展させていくこととなります。その中で、今年度は、次の4つを中心に計画して行きたいと考えています。

- ① 山雅支援を核とする地域活性化
- ② 避難所設営を取り入れた総

- ③ 新しい形の文化祭づくり
- ④ 地域の要望を取り入れた交通網づくり

しかし、まだ来たばかりで、何もわからず、まずは、役職の皆さんはじめ、地域の皆さんとの「信頼関係づくり」と併せて進めて行きたいと思っております。ご理解ご協力よろしくお願ひ申しあげます。



辰馬囀託(上段一番左)、倉科主事(下段左)、山田センター長(下段中央)

- 新任職員に質問しました。
- ① 前職は何でしたか?
- ② 何処に住んでいますか?
- ③ 神林へ来て感じたことは?

山田賢司センター長

- ① 学校給食課課長補佐(西部学校給食センター係長)
- ② 笹賀神戸新田(菅野中学校)の500m南、自転車通勤
- ③ 公民館活動が活発なこと(出席率が高いこと)

「きよ」がいいこと意外と近いこと(距離もですが、PTA関係で知人がけっこう多い)

倉科昌史主事

- ① 建設部公園緑地課で、都市公園の維持管理を担当
- ② 笹賀下二子(二子小学校すぐそば)
- ③ 「倉科姓」が思ったより多いこと。(初対面の人に必ずと言っていいほど「神林の倉科か」と聞かれますが、出身は四賀地区です。)

辰馬賢治囀託

- ① 平成25年11月25日から神林公民館の臨時職員
- ② 安曇野市穂高(車で約50分、碌山美術館の近くです。昨年10月に滋賀県から参りました。)
- ③ 皆があたたかく優しい。(全く知らない土地で知らない人ばかりで不安でしたが、皆様の優しさに安心して勤めさせていただいております。)

神林公民館

平成26年度事業計画

4月22日、神林公民館運営委員会が開催され、本年度の事業計画と予算が決まりました。

本年度の主な公民館事業は次のとおりです。

【広報活動】

- ・ 公民館報(年6回)
- ・ 公民館だより(年12回)
- ・ 館報研修会

【図書視聴覚活動】

- ・ フォトコンテストの開催
- ・ 講座の開催
- ・ 玄関ホールでの演出

【体育活動】

- ・ 運動会の開催(9月7日)
- ・ 球技大会の開催(3月8日)
- ・ 婦人ソフトバレーの共催
- ・ ニュースポーツ教室の検討

【芸術文化活動】

- ・ ポスターコンクールの開催
- ・ 文化祭の開催(10月18日・19日)
- ・ 文化講演会の開催
- ・ 史跡めぐりの実施
- ・ 歴史文化財等の見つけ直し

【学習活動他】

- ・ 住民ニーズを反映した講座の開催
- ・ 地域団体等との連携

【人権啓発推進活動】

- ・ 視察研修、県市研修会参加
- ・ 学習会、講座

史跡めぐりに参加して

4月29日文化委員会主催の春の史跡めぐり、小諸懐古園の旅へ参加させていただきました。

小諸城の起源は、平安時代にさかのぼります。浅間山の火山灰で出来た地形を利用した水の無い「空堀」と千曲川の断崖で守られた要塞となっています。また、城下町より低い「六城」は全国的にも珍しい城です。

ガイドさんの説明を聞きながら広い園内を見学し、満開になっていた「小諸しだれ桜」を楽しみました。

昼食後は自由散策になり、懐古館、小山敬三美術館を見たあと、小諸で6年あまりを過ごした「千曲川のスケッチ」

「破戒」等を執筆した島崎藤村の記念館を見学しました。小諸城の歴史と文化を学んだ一日となりました。



公民館活動を担う

役員さん

神林公民館委員

運営委員

町会長

川西	塩原 利文
川東	古畑 秀至
川家	平栗 功
南荒井	藤森 紘栄
町神	佐々木 保好
下神	倉科 寿男
梶海渡	◎小松 安宏
町内公民館長	
川西	塩原 久和
川東	三村 直博
川家	○藤澤 良彦
南荒井	丸山 寛子
町神	佐々木 務
下神	赤羽 利夫
梶海渡	塩原 清
館報編集委員長△	上原 章
〃 副委員長	櫻井 克治
図書視聴覚委員長	太田 君枝
〃 副委員長	柴田 礼子
体育委員長	小林 隆
〃 副委員長	小松 一夫
〃 副委員長	倉科恵美子
文化委員長	本澤 宏文
〃 副委員長	上條 康光
スポーツ推進委員	佐々木茂雄
〃	三村 範行
〃	松下 秀一
〃	倉科 美保
〃	百瀬 さわ
民生 児童委員協議会長	浅田 武門

子ども会育成会長	上條 基行
健康づくり推進員会長	木次由美子
農村女性協議会長	上條 慶子
神林商工会長	上原 良友
体育協会長	浅田 芳保
学識経験者	
菅野小学校長	丸山 邦博
菅野中学校長	小松 功明
二子小学校長	笠原 幸一
館報編集委員	
川西	原 博
川東	○櫻井 克治
川家	井上 治夫
南荒井	◎上原 章
町神	田口 和利
下神	唐木 謙一
梶海渡	倉科 雅彦
図書視聴覚委員	
川西	塩原 典子
川東	○柴田 礼子
川家	◎太田 君枝
南荒井	山崎 桂子
町神	青柳香代子
下神	倉科美知子
梶海渡	小松 康代
体育委員	
川西	塩原 晴彦
〃	實村 尚喜
〃	高橋 明子
〃	塩原 寿子
川東	原 義美
〃	上條 学
〃	古川 幸枝
〃	青柳 律子
〃	寺家 幹 ○小松 智泰

南荒井	幹 熊井 夏子
〃	座間 佳織
〃	◎小林 隆
〃	早川 尚志
〃	丸山 明子
町神	小林 貞子
〃	白木 一則
〃	松下 真治
〃	石川 幸代
〃	羽多野裕美子
下神	倉科 紀生
〃	山本 淳
〃	◎倉科恵美子
〃	赤羽 和子
梶海渡	田中 實
〃	剛
〃	幹 松森まゆみ
〃	小松多佳子
文化委員	
川西	筒井 義和
川東	篠原 礼仁
川家	◎上條 康光
南荒井	三村 康男
町神	◎本澤 宏文
下神	中下 正義
梶海渡	岡野 昭雄

神林公民館

公民館長	赤羽 建司
館長補佐	山田 賢司
主事	倉科 昌史
嘱託	辰馬 賢治
◎委員長	〇副委員長
△会計	幹 幹事

※「体育指導員」の名称が「スポーツ推進委員」に変わりました。

生きがい仲間づくり ニットクラブ



ニットクラブは、先生と二人の生徒で始まり、今年で10年程になります。

在は50代から70代までの13人で毎月第2、4火曜日に活動しています。編物は編針と糸があればどこでも出来て、思い思いの色や形、自分だけの作品が作れるのが魅力です。例会の都度、お互いの作品を見ながら切磋琢磨して、毎年神林ふれあい文化祭に出展する様になっています。課題などはなく、お茶を飲みながら、おしゃべりをするの、和気あいあいのサークルです。

鎖川

長野県の温泉地数は北海道の244について225と二位、三位は新潟で153、四位は青森で138と、数字を見ると改めて長野県に温泉地が多いことを知る。

この手形は1年間12箇所の温泉入浴料が一回限り無料になり、4箇所程行くと元が取れる勘定になる。(実際は燃料代等がありもっと高くなってしまうが...) 結局昨年は6箇所くらいしかいけなかったが、長野県にとっても素晴らしい温泉がいくつかあることを改めて知ることができた。

しかし今までは、近くの温泉地で忘年会をするくらいで、他には、ほとんど行かないでしまっていた。が、昨年、「物味湯産手形」というものがあることを知り、1,260円で購入。それを機会に、仕事の合間を見て温泉めぐりをすることにした。